

研究企画部 企画グループ

1 企画グループの紹介

企画グループは、研究戦略等の研究企画をはじめ、研究計画全般管理・策定方針・予算編成、環境ビジネス、電力中央研究所等中央諸機関・諸団体対応、技術研究開発賞選考発表会および全社技術研究発表会の事務局、社会経済研究等を主な業務とする部署です。

メンバーは、知屋城グループ長以下15名で構成され、工務、火力、配電、土木建築、原子力、通信、事務などさまざまな出身部門者で構成されています。



後列左から：寺田、石黒、吉原、川島、増田（枠内）
中列左から：菊谷、加藤、田中、下山、宮澤
前列左から：後藤、渡邊、知屋城グループ長、宮本、鈴木

以下では、企画グループで取り組んでいる業務の一部について紹介したいと思います。

2 研究計画全般管理・策定方針・予算編成

企業が持続的に発展するためには、研究開発への努力は欠かすことができません。

研究開発支援部門である企画グループは、研究開発テーマが順調に進行するための補佐役として、「良い成果を、早く上げる」ようにサポートしていくことが最も重要な仕事です。

当社が取り組む技術開発分野

【経営基盤強化のための技術開発】

- ・お客様の快適な暮らしをサポートする機器・システムなどに関する技術開発
- ・コストダウンに資する技術開発
- ・新規事業に資する技術開発

【総合的なエネルギー供給に関する技術開発】

- ・長期的な電力安定供給確保のための技術開発
- ・新しいエネルギー供給システムの構築に向けた技術開発

【環境保全に関する技術開発】

- ・環境保全に取り組む技術開発
- ・資源循環型システム構築に向けた技術開発

当社は、経営環境の変化に対応した柔軟かつ戦略的な技術研究開発を推進するため、3つの主要な技術開発分野を設定し、精力的に取り組んでおります。

その成果を業務全般に活用するとともに、さまざまな機会を通じて広く社会に情報を発信し、皆さまに役立てていただいております。

3 環境ビジネス

当社は、電源立地支援や発電所環境対策のために多くの環境改善技術を開発しており、開発に伴う多くの環境技術開発設備も保有しています。

近年、社外においては、環境意識の高まりが著しく、関連する多くの環境整備事業も立ち上がっています。

このような背景の中、環境整備事業の推進を強化している自治体を対象に、環境改善技術の提案・研究受託等を行い、技術コンサルティングを視野に入れた環境技術適用のための活動を実施しています。

企画グループでの具体的な活動としては、当社技術開発本部にて開発した技術をまとめた技術カタログ「新たな技術へのチャレンジ」を用い、これまで、愛知県、三重県、岐阜県、長野県、名古屋市等の自治体へのPRを実施しました。



技術カタログ
「新たな技術へのチャレンジ」

4 技術研究開発賞選考発表会運営および全社技術研究発表会開催

企画グループは、当社の主要な研究成果に技術研究開発賞を授与することや全社技術研究発表会を開催することにより、研究遂行部門の研究意欲を高めるようサポートしています。

技術研究開発賞は、「当社の経営あるいは地域社会へ貢献した技術研究・開発」「電気事業にかかわる科学技術の進歩に貢献した研究」と認められるものを対象に授与されます。

全社技術研究発表会は、部門間の技術交流・意見交換の場とするため、全社で一同に会して実施しています。